

【概要】 令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金 (第2世代交付金) 効果検証

交付金概要

- 地方版総合戦略に基づく、自主的・主体的で先導的な事業を支援し、KPIの設定とPDCAサイクルを組み込み、従来の「縦割り」事業を超えた取組を支援。
- 地域再生法に基づく法律補助の交付金とし、安定的な制度・運用を確保。

効果検証

- 産官学金労言などの地域の多様な主体（外部組織）の参画により、KPIの達成度について効果検証を行うことが必要とされているところ。
- 各年度ごとに目標値を設定し、実績値が目標値を上回っている場合は「達成」とし、下回っている場合は「未達成」と定義する。

事業名称	計画期間
1 「元気なしまびと」を起点とした「魅力あるしま」づくりプロジェクト	R4～R7
2 安心して暮らし続ける島×地域循環共生圏の創出 ～多様な連携による持続可能な仕組みづくり～	R5～R8
3 持続可能な島づくり～未来を築く人財総動員プロジェクト～	R7～R9
4 世界文化遺産「佐渡島の金山」歴史・文化を核としたサステイナブルな滞在型 リゾート推進事業	R7～R9

「元気なしまびと」を起点とした 「魅力あるしま」づくりプロジェクト

事業期間	R4～R7（4年計画終了）
R7事業費	50,459,473円
交付金額	25,229,736円

概要

【健康寿命延伸】 【地域課題解決】 【交流・居場所づくり】

- 市民が生涯にわたって活躍できるまちを目指し、青少年からお年寄りまでの健康寿命、食育、運動にアプローチした事業を展開
- 都市部の人材との一体的な取り組みにより、地域づくりに資する人材＝「元気なしまびと」として、地域課題の解決に取り組む地域共生社会＝「魅力あるしま」を実現。

総

括

- ・地域生活課題を包括的に受け止める**相談支援体制**（CSW・包括化推進員）を**社会福祉協議会と連携して構築**。**多様化する地域生活課題解決による地域力向上に寄与**。（社会福祉課）
- ・地域コミュニティの維持を図るため、**助け合い活動等に取り組む35集落を支援**。（地域産業振興課）
- ・包括連携協定企業等と協働し、「健康フェスティバル」を実施。減塩・肥満予防対策ブースを中心に健康への関心を高めるきっかけづくりが図られ、**9割超の参加者の「健康意識の高まり」に繋がった**。（健康医療対策課）
- ・スポーツ教室事業、社会教育事業の普及を進め、健康づくりや社会参加を促進。（文化スポーツ課）

KPI

KPI

地域づくり活動に関わった人数

- ・事業開始前 4,442人
- ・**R7実績値 6,348人**（R7目標値 4,570人）

しまびと元気応援団参加数

- ・事業開始前 4,299人
- ・**R7実績値 7,367人**（R7目標値 7,259人）

健康・スポーツ教室、ウォーキング教室の参加者数

- ・事業開始前 1,380人
- ・**R7実績値 1,856人**（R7目標値 1,700人）



4年間のKPI実績推移

KPI	R4	R5	R6	R7
地域づくり活動に関わった人数（人）	6,743	7,111	6,944	6,348
しまびと元気応援団参加数（人）	8,141	10,350	6,824	7,367
健康・スポーツ教室、ウォーキング教室の参加者数（人）	2,282	2,429	2,229	1,856

安心して暮らし続ける島×地域循環共生圏の創出

～多様な連携による持続可能な仕組みづくり～

事業期間	R5～R8 (3/4年目)
R7事業費	6,622,015円
交付金額	3,311,007円

概要

- 【SDGs推進】SDGsの普及啓発に資する取組の展開
- 【脱炭素化】再エネ導入の普及促進／低炭素化、再エネの自立分散化・地産地消の促進
- 【学生拠点施設運営】「ゲストハウスときわ」の運営開始と民間運営に向けた基盤整備
- 【人づくり・地域づくり】佐渡市総合戦略アドバイザーによる佐渡未来講座の開催

総括

- ・**市内外にSDGsをPR**（SDGsパートナー向け認定盾等作成、SDGs未来都市「東京都豊島区」と文化交流）。（総合政策課、文化スポーツ課）
- ・**EV公用車カーシェアリングを実施し、脱炭素を普及啓発**。観光シーズンの**レンタカー不足解消に寄与**。（総合政策課）
- ・学生等が安価に利用できる宿泊施設を開業。滞在期間延伸の一助となり、市内経済活動のほか、地域コミュニティ等の人手不足緩和や関係人口創出に寄与。（総合政策課）
- ・**佐渡総合戦略アドバイザーや外部専門機関を招聘し「佐渡未来講座」、「自然共生のみらい会議」を開催**。島内外の企業同士の連携のきっかけやSDGs推進の好循環を形成。（総合政策課）

KPI

SDGsパートナー加入数

・事業開始前 52社 ・R7実績値 13社 (R7目標値 20社)

市内総生産額

・事業開始前 170,300百万円 (R1)
・R7実績値 169,804百万円 (R5) (R7目標値 176,825百万円)

今後も佐渡に住み続けたいと思う人の割合

・事業開始前 78.4% ・R7実績値 74.4% (R7目標値 84.2%)

再生可能エネルギー設備等の導入件数

・事業開始前 0件 ・R7実績値 165件 (R7目標値 53件)

3年間のKPI実績推移			
KPI	R5	R6	R7
SDGsパートナー加入数 (社)	48	13	13
市内総生産額 (百万円)	158,074	161,252	169,804
今後も佐渡に住み続けたいと思う人の割合 (%)	調査未実施	58.3	74.4
再生可能エネルギー設備等の導入件数 (件)	105	130	165

今後の方針

- ・有識者とともに「地域電力会社の設立」等の「持続可能な地域循環型体系の構築」に向けた検討を進める。
- ・市直営の**学生拠点施設を指定管理施設へ移行**し、民間ノウハウを活用した運営により、利用者数増を図る。

持続可能な島づくり ～未来を築く人財総動員プロジェクト～

事業期間	R7～R9（1/3年目）
R7事業費	28,969,493円
交付金額	14,484,746円

- 概要
- 【人材確保】若者・女性・外国人等の多様な求職者から選ばれる会社になるための環境整備
 - 【担い手育成】「起業家・地元企業との交流」と「地域教育」による次世代の担い手育成
 - 【若者定着】若者の就業先定着やスキルアップできる環境づくりの推進による人材流出抑制
 - 【島留学推進】島外高校生の転入促進による学校の存続や将来的な地域人材確保
- 総括
- ・求職者と事業者の**マッチングシステムにより就業機会増加。人手不足解消に寄与。**（地域産業振興課）
 - ・中学校で**島内起業家による職業講話**を実施したほか、**佐渡総合高校スタートアップ部は自走化に向けた収益事業の取組みを実施。**学生の進路設計の視野を広げ、担い手育成と郷土愛の醸成が図られた。（地域産業振興課・移住交流推進課）
 - ・課題解決型職場体験や対話の場創出事業により、市内で**活躍する大人等との関わりを通じて地元で働く魅力・可能性を考える機会を創出。**（学校教育課・社会教育課）
 - ・専門知識や経験を有する**外部機関の相談支援（延べ811件）により、若者の再就職や定着等を促進。**（地域産業振興課）
 - ・島留学地域コーディネーターを任命し、**生徒募集・受入の強化を図り、2名の受入れ**につながった。（移住交流推進課）

KPI

島内企業が感じる労働力不足数

- ・事業開始前 -374人
- ・**R7実績値 -209人**（R7目標値 -300人）

若者（40歳未満）Uターン者数

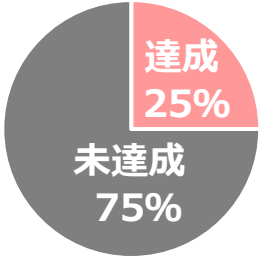
- ・事業開始前 148人
- ・**R7実績値 123人**（R7目標値 160人）

移住者の定着率

- ・事業開始前 66.7%
- ・**R7実績値 67.5%**（R7目標値 68.7%）

島内高校生新卒における島内企業への就職人数

- ・事業開始前 22人
- ・**R7実績値 22人**（R7目標値 27人）



KPI	R7 (実績)	R8 (目標)	R9 (目標)
島内企業が感じる労働力不足数（人）	-209	-200	-100
若者（40歳未満）Uターン者数（人）	123	170	180
移住者の定着率（%）	67.5	71.7	75.0
島内高校生新卒における島内企業への就職人数（人）	22	33	44

今後の方針

- ・インターンシップ等の受入経費や外国人材雇用確保に繋がる経費を支援するほか、人材確保に関するセミナーを開催。
- ・移住者や二地域居住者受入れ促進に向け、オンライン相談機能の拡充を図るほか、さどくらしテラスの定着支援も強化。

世界文化遺産「佐渡島の金山」歴史・文化を核とした
サステナブルな滞在型リゾート推進事業

事業期間	R7～R9（1/3年目）
R7事業費	180,223,492円
交付金額	90,111,745円

概要

- 【コンテンツ造成】体験コンテンツの充実と金山エリアへの周遊促進による滞在時間延伸
- 【受入環境整備】データ分析によるモデルコース造成と多言語化・キャッシュレス対応等
- 【プロモーション】インバウンド広報強化と観光需要平準化に向けた戦略的プロモーション

総括

- ・ ナイトコンテンツの充実やガイドンス施設での体験プログラム実施により**滞在時間を延伸**。（観光振興課・世界遺産課）
- ・ 構築したCRMを活用し、アウトドアコンテンツ等の造成やエリア内周遊促進に向けて**旅マエ、旅ナカ時の効率的で適切な情報発信**を行った。また、官民連携でTVCMやYouTubeでの発信を行い、世界遺産登録の波及効果最大化を図った。（観光振興課）
- ・ インバウンドの需要獲得に向け、SNSを活用したFIT向け情報発信による誘客促進に加え、**多言語パンフレットの作成やスポーツイベントサイト多言語化による受入態勢の強化**を図った。（観光振興課）
- ・ ハイシーズンと比較し入込が少ない秋冬の誘客に向けて、**泊食分離の推進**を行い、**誘客及び域内消費の拡大**を図り、**観光需要平準化**に取り組んだ。（観光振興課）

KPI

地域における観光消費額

- ・ 事業開始前 22,764百万円
- ・ **R7実績値 28,435百万円**
- （R7目標値 28,500百万円）

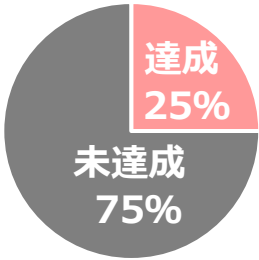
観光入込数

訪日外国人観光客数

- ・ 事業開始前 442千人 ・ 事業開始前 6,430人
- ・ **R7実績値 497千人** ・ **R7実績値 7,155人**
- （R7目標値 500千人）（R7目標値 9,000人）

観光客の満足度

- ・ 事業開始前 34%
- ・ **R7実績値 44.5%**（R7目標値 43%）



KPI実績と目標値			
KPI	R7 (実績)	R8 (目標)	R9 (目標)
地域における観光消費額（百万円）	28,435	31,900	35,400
観光入込数（千人）	497	550	600
訪日外国人観光客数（人）	7,155	33,000	40,000
観光客の満足度（%）	44.5	44	45

今後の方針

- ・ フィルムコミッションの機能拡充やターゲット国への最適なプロモーション等により、認知度拡大を図る。
- ・ 稼げる観光地域づくりに向けて、DMOを中心に関係事業者とマーケティングデータを活用し、地域連携を更に強化する。